

ケーブルテレビアワード2013 第6回ベストプラクティス大賞エントリー作品

「おくやみ情報」番組を自動生成・自動配信 地域のつながりを独自の流通モデルでサポート



唐津ケーブルテレビジョン

地域キラーコンテンツを自動配信 ~「おくやみ情報システム」を自社開発~



高齢者にも情報が行き届きやすい
TVメディアを使い、
地域コミュニティに不可欠な
コンテンツ「おくやみ情報」を
タイムリーにお届けする
情報流通モデルです。

葬儀店から入力された情報を 瞬時に画像化し、コミチャンの番組 やデータ放送で即座に配信。 地域のほぼ全世帯をつなぐ インフラの強みを活かし、 新聞より早く、かつ詳細に情報を 流通し、地域のつながり、 暮らしをサポートしています。



「おくやみ情報システム」開発の背景 ~高いニーズとリスクへのソリューション~



地域コミュニティにおける「おくやみ情報」への根強いニーズ

- ①TVを通じ、誰でも簡単に「おくやみ情報」に触れられるように
- ②新聞のお悔やみ欄では、葬儀に間に合わない場合が・・・
- ③葬儀店・喪主も、より多くの告知手段が欲しい



コミチャンで「おくやみ情報」を取り扱おうとすると・・・

- ①日々の情報収集や喪主への確認、情報フリップ作成などに多大な時間と労力(コスト)
- ②葬儀日時などを誤って放送した場合の影響は甚大(厳重なチェック体制必要)
- ③作成~放送にタイムラグが生じ、都度発生するおくやみ情報のタイムリーな配信が困難



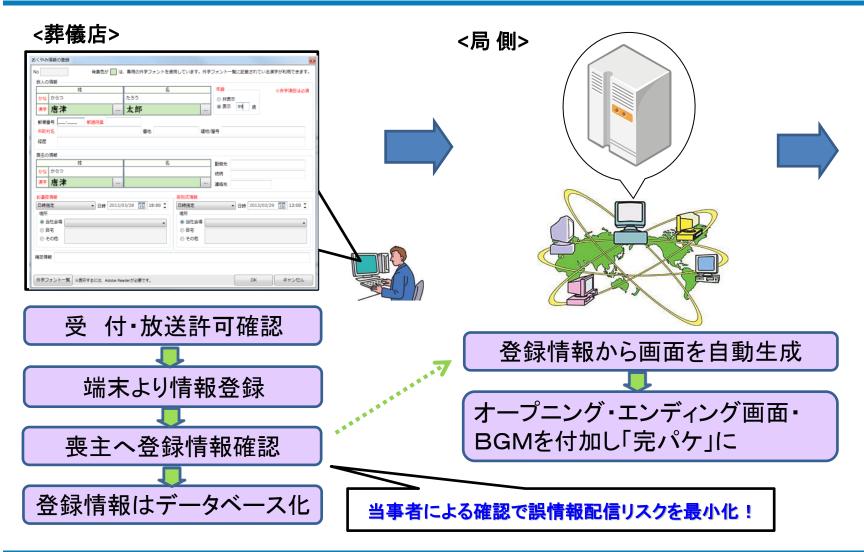
番組自動作成・自動配信を検討



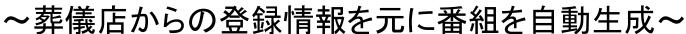
「おくやみ情報システム」の仕組み①







「おくやみ情報システム」の仕組み②





<加入者宅>







常に最新の 「おくやみ情報」を チェック!

オープニング

登録情報をループ表示。 1件の表示時間は6~15秒 (件数により自動調整)。



情報画面

DATA

放送エリア: 唐津市•玄海町

視聴世帯数: 約49,000世帯

放送開始: 平成19年9月3日 (データ放送: 平成22年2月1日)

放送枠: 5分 ※尺設定は自由

放送回数: 毎日7~9回放送

提携葬儀店: 現在11社

データ放送



番組を待たず、 いつでも「おくやみ 情報」をチェック!

メリット: 地域、葬儀店、CATV局、 すべてにWINのシステム



地域

- 放送時間を変更するとクレームになるほどに定着、生活の一部に!
- 常に最新のおくやみ情報を入手。「今日の通夜にも間に合う」!
- データ放送で、番組を待たずいつでも「おくやみ情報」をチェック!

葬儀社

- 顧客サービスの一つとして定着!
- 登録情報はデータベースとしても活用可!

CATV局

- 完全自社開発(内製化)により低コストのシステムを実現!
- CATVの存在意義向上!コミチャンの接触率向上!
- データ放送の有力コンテンツとしても機能!
- 放送スタッフの手を煩わせないため、マンパワーの削減・効率化に貢献!
- バナー広告により初期費用は約1年で回収し、その後は収益に転換!

ビジョン: 多彩な情報の配信ツールとして 他メディアに、他地域に一一



- 5年の運用実績を踏まえ、 他のCATV局へ向けて 低価格でのシステム提供を開始。 既に数社で導入または導入準備中。 業界のコンテンツ向上の一助に。
- 本システムのカスタマイズにより、 お誕生(出産)、お天気、不動産、 求人、中古車など様々な情報の 自動配信を検討中。
- 加入者限定でのHPや モバイル端末での情報配信を検討中。





ケーブルメディアワイワイへの導入風景



現在、開発中のお天気情報画面。 おくやみ情報用のシステムは開発当初より 様々な地域情報配信を 考慮して 作成されているため、カスタム対応も可能。